

# 1 G30の推進について

## (1) 平成20年度(4月～8月)ごみ量の状況について

平成20年4月から8月までのごみ量は約41万トンで、平成13年度と比べ、40.5%減少(▲27万9千トン)しています。

なお、燃やすごみについては、34.0%減少(▲13万トン)し、事業系ごみについては、51.4%減少(▲15万トン)しています。

また、市民ひとり一日あたり燃やすごみ量(原単位)は、37.4%減少しています。

### (1) 平成20年度(4月～8月)のごみ量

【単位:トン】

		市全体		家庭系ごみ		燃やすごみ		事業系ごみ	
			対13年度		対13年度		対13年度		対13年度
4月～8月	13年度実績	689,135		396,611		381,783		292,524	
	20年度実績	410,330	-278,805 -40.5%	268,230	-128,381 -32.4%	251,830	-129,953 -34.0%	142,100	-150,424 -51.4%
年間	13年度実績	1,609,155		934,761		900,826		674,394	
	20年度目標	987,000	-622,155 -38.7%	628,500	-306,261 -32.8%	596,800	-304,026 -33.7%	358,500	-315,894 -46.8%

※「家庭系ごみ」とは、燃やすごみと、粗大ごみ及び資源物として回収したもののうち、資源化できなかったものと、不法投棄等その他のごみの量を足したものです。

※20年度実績は速報値であり、10トン未満を四捨五入しています。

### (2) 平成20年度(4月～8月)の燃やすごみ量・原単位・人口

	13年度 4月～8月	20年度 4月～8月	増減量 (対H13年度)	増減率 (対H13年度)
燃やすごみ量(トン)	381,783	251,830	-129,953	-34.0%
原単位(g/(人・日))	722	452	-270	-37.4%
人口(千人)	3,454	3,644	190	5.5%

※「原単位」とは、市民ひとり一日あたり燃やすごみの量です。

※「燃やすごみ量」は、4月～8月の燃やすごみの量を累計した値です。

※「人口」は、4月～8月の各月の人口を平均した値です。

## (2) G30の推進による環境負荷の低減効果について

平成19年度のごみ量は98万7千トンで、平成13年度の160万9千トンと比較して62万2千トン、38.7%減少(目標:36.1%)いたしました。これに伴って、代表的な環境負荷である二酸化炭素排出量は、平成13年度に比べて約84万トンの削減効果がありました。

- 84万トンの二酸化炭素削減量は、杉の成木約6,000万本が1年間に吸収する二酸化炭素の量に相当します。森林面積に換算すると、横浜市域の広さ(440km<sup>2</sup>)の1.4倍(600km<sup>2</sup>)に相当します。

- 二酸化炭素削減量の内訳

ごみ焼却量の減少等に伴う削減	▲約76万トン
資源物のリサイクルに伴う削減	▲約11万トン
ごみ発電量の減少に見合う電力会社での発電分	約3万トン
合 計	▲約84万トン

### 《参考》

- 算定方法

ごみの収集・運搬、焼却、最終処分において排出される二酸化炭素の量とともに、分別されたものが資源化、再利用される工程から排出される量もあわせて考慮し、LCA的手法により推計いたしました。

LCA  
LIFE CYCLE ASSESSMENT の略で、原材料の採取から製造、使用されて廃棄されるまで、すべての過程を通して環境に与える負荷の大きさを評価する手法

- 杉の木換算の根拠

- ・ 杉の木は、二酸化炭素を成木1本、1年あたり、平均約14kg吸収します。  
(財)省エネルギーセンター資料より)
- ・ 1haあたりの杉の本数は、通常、植林時に3,500本植え、間伐により成木1,000本となることから、森林面積1ha(0.01km<sup>2</sup>)=1,000本としています。

## (3) 平成 20 年度 G30 地域還元の実施について

### 1 趣旨

多くの方の御協力でG30 が大きな成果を上げている中、その成果を実感していただきさらなる行動へつながっていくよう、G30 の成果の一部を地域に還元します。

20 年 5 月に地域にアンケートを実施し、出された御意見を踏まえて、メニューや物品の品目を増やしました。

### 2 20 年度実施内容

各自治会町内会等の世帯数を基準とした上限の範囲内で、次の3つのメニューから選択していただきます。

#### (1) 物品の配布

公益性があり地域に必要な物品の配布。物品の品目を 80 品目に増やしました。

(19 年度は 26 品目)

#### (2) 地域G30 活動委員会の活動に充てる

#### (3) よこはま協働の森基金への寄附

#### ※ 20 年度配布物品一覧 (下線は 19 年度の配布物品)

##### ① G30 関連物品

剪定枝粉碎機、大型生ごみ処理機、腕章、帽子、のぼり旗の作成、スタッフジャンパー、からし成分入り飛散防止ネット、折りたたみ式ネットボックス、集積場所看板、ほうき、ちりとり

##### ② 環境関連物品

雨水タンク、電球型蛍光灯、グリーンコンポスト、草刈機、送風機、監視カメラ、センサーライト

##### ③ 防災関連物品

小型ポンプ、備蓄用の水(はまっ子どうし)、防災用かまど、移動式炊飯器、大鍋、通常の防災用毛布、ヘッドライト、防災シート、ブルーシート、防災ラジオ、消火栓ホース、消火器ケース、消化訓練用水消火器、消火器、エアゾール式簡易消火器、ランプ類、防水型トランシーバーセット、コンロ、貯水タンク、コンロ用ガスボンベ、コック付ポリタンク、非常用階段避難車、防災簡易トイレバック、折りたたみ式ウォーターバッグ、土のう袋、防災用毛布(アルミ製)、ヘルメット、固形燃料、ドライシャンプー、発電機、非常用救急箱、災害救助工具セット、担架

##### ④ 防犯関連物品

防犯巡回パトロール車、笛、テープレコーダー接続可能メガホン、パトロールベスト、多機能懐中電灯、肩掛けメガホン

##### ⑤ その他の物品

AED、物置、散水リール、折りたたみ式車椅子、掲示板、脚立兼用梯子、コードリール、カラーコーン、一輪車、プロジェクター、コピー機、幕付集会所テント、台車、ラミネーター、折りたたみでないリヤカー、卓上用長テーブル(折りたたみ式)、折りたたみ式リヤカー、テント、ワイヤレスマイク・スピーカーセット、ホワイトボード、パイプ椅子、長机、回覧板